

# 福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

# 福井みな子



平成30年度第4回定例会は10月4日(木)に閉会し、採決の結果すべての議案が可決されました。また、平成29年度の決算審査が行われ、各会派から選抜された委員による議論が展開されました。

## 決算特別委員会

### ～平成29年度の決算から今後の財政状況を考える～

決算審査では、市長ならびに公営企業管理者から提出された一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算書等の計数が正確であるか、また予算の執行や各事業の運営等が適正かつ効果的に行われているかを審査します。市議会では、平成29年度の決算について、適切な予算の執行が行われているとし、賛成多数で決算を「認定」しました。

#### <平成29年度について>

平成29年度は「安全・安心で良好な住宅地としての魅力を高めるまちづくり」「若い世代の子育ての希望をかなえるまちづくり」に必要な予算編成が執行されました。

#### <平成29年度の主な事業>

- ◆ PR動画作成などプロモーション事業
- ◆ Ashiya Free Wi-Fiの整備
- ◆ 認定こども園の誘致(浜風あすのこども園、しおさいこども園)
- ◆ 山手中学校の建て替え
- ◆ さくら参道の無電柱化
- ◆ 市営住宅等の大規模集約事業



### ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 決算に対して私より一言!

決算審査を通し、さまざまな行政サービスの充実に向け努めてきたことを認識し、評価します。

歳入については、全体の47.1%を占める市税収入が前年度に比べ5億7,842万円減少しています。芦屋市は近いうちに地方交付税の不交付団体になる可能性もあり、経常的な収入の減少による中長期的な財政への影響があると思われる。

また、今後の人口減少及び高齢化への対応、老朽化した公共施設の改修等に要する経費の増加なども考慮し、将来にツケをまわすことのない堅実な財政運営を要望していきます。

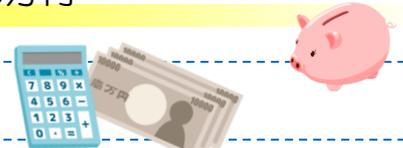


### <一般会計>

1年間の収入の総額 (前年度比 3.4%増加)  
歳入決算額 468億1,820万円 15億2,218万円増加

1年間の支出の総額 (前年度比 4.14%増加)  
歳出決算額 460億1,967万円 17億9,732万円増加

歳入歳出差引から翌年度への繰越額を省いた実質的な黒字額  
実質収支 3億5,706万円



### <市債残高>

= 市の借金 498億円 (うち震災関連分は155億円)

平成27年度末には475億円まで縮減したが、公共施設の老朽化対策や人口減少対策のための新たな投資的事業が必要になり、増加。



# 芦屋市無電柱化推進条例が可決しました

～条例制定は全国で4番目。無電柱化工事着手率は14.6%と全国トップ～

この度の定例会では、国際文化住宅都市としての良好な住環境の向上を目指し、市の方向性を明確にする「無電柱化推進条例」が可決されました。電柱や電線については、「災害時に電線が垂れ下がる」「電柱が倒れる」、また「緊急車両の通行を妨げる」等、防災上の様々な問題が指摘されています。そのような中、国は「無電柱化の推進に関する法律(H28.12)」を制定し、全国各地で「無電柱化」を推進しているところです。現在、芦屋市では、朝日ヶ丘町の霊園の「さくら参道」の無電柱化の工事が進められています。(2020年3月完成予定)

今回芦屋市で可決された「無電柱化推進条例」は、道路整備や市街地開発を行う業者に対して「新たに電柱を設置しないこと」や「すでに設置されている電柱を撤去すること」を求めています。しかし、無電柱化には1kmにつき5.3億円もの事業費が掛かるため、コストを下げる方法も模索しながら進めてほしいところです。

今年9月に発生した台風21号の際は、高潮の影響により、すでに無電柱化を実施している「南芦屋浜地区」において浸水被害がありました。今後、無電柱化が災害時にもたらす効果などを検証し、安全・安心を実証出来れば、当事業の推進にもつながることになるでしょう。

なお、この条例に合わせて、ふるさと納税やその他の寄附を原資とした基金を設置する「芦屋市無電柱化推進基金を設置する条例」が可決されました。



## 祝 平成30年度芦屋市敬老会

9月15日、ルナ・ホールにて「芦屋市敬老会」が開催され、お祝いの挨拶を致しました。今年には阪神以北と以南に分かれて午前と午後の2部制で行われ、70歳、喜寿、米寿、白寿の皆様にお集まり頂きました。今年100歳になられた方は39人で、100歳を超えている方は合計85人になりました。ちなみに平成元年は3名のみであったとのことでした。

長年にわたり社会の発展にご尽力頂いた皆様方に、あらためて感謝申し上げるとともに、これからも健康に十二分にご留意され、いつまでもご壮健で、心豊かに過ごされますことをご祈念申し上げます。

## 議会報告会の開催のお知らせ

～開かれた議会を目指して～



市議会では、市民の皆様と情報の共有ができる「開かれた議会」を目指し、議会の活性化に取り組んでいます。その1つとして、今年も議会報告会を実施します。事前予約は必要ありません。直接会場にお越し下さい。

11/15 (木) 13:00～14:40 市役所南館4階 大会議室  
テーマ：ごみ処理について ※福井みな子が出席します。

11/16 (金) 10:00～11:40 市役所南館4階 大会議室  
テーマ：無電柱化の取り組みについて

11/23 (金祝) 14:00～15:40 福祉センター3階 会議室1  
テーマ：公共施設等総合管理計画について

## 精道こども園 西蔵認定こども園の整備を!

民生文教常任委員会において「市立精道こども園」と「市立西蔵認定こども園」の基本設計が示されました。西蔵町は、台風21号の際に浸水被害に見舞われた地域です。安全確保や衛生面の観点から、地盤面を高くする等「かさ上げ」の工夫を検討するよう要望しました。



## 私立認可保育所 小規模保育所の事業者決まる

芦屋市分庁舎建物内(市役所東側)に「小規模保育所」が、ハートフル芦屋福祉公社の跡地(浜芦屋町)に「私立認可保育所」が設置されます。両施設の事業者には、豊富台福祉会(社会福祉法人)が選定されました。「保育内容に関する計画」のみならず「地域との連携」にも力を入れる点が高く評価となりました。多くの市民の皆様から愛される施設になる事を願います。

## Photo Report

芦屋市敬老会での挨拶



あしや保健福祉フェア(カレーを販売しました)



姉妹都市(モンテペロ市)学生親善使節さよならパーティー

## 編集後記

◇平成最後の夏、日本列島は台風直撃に見舞われました。恒常化する自然災害に対しては**自助、共助、公助**の三位一体で立ち向かう事が重要。日頃からの備えは万全でしょうか。

◇「議会報告会準備会」「政務活動費あり方検討会議」が設置されました。座長を務め議会の活性化に取り組んでいます。



◇秋風が金木犀の香りを運んできました。夏の疲れはしっかりリセットし、存分に秋をお楽しみ下さい。

## ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 福井みな子プロフィール ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

1962年生まれ。茨城キリスト教短大卒。東京海上火災保険(株)本店、日本航空(株)、外資系航空会社、(株)JALエクスプレス勤務。専門学校講師を経て、平成23年芦屋市議会議員初当選。平成25年度建設公営企業常任委員長、平成27年度総務常任委員長、平成28年度阪神水道企業団議会議員、平成28年度決算特別委員長、平成29年度議会運営委員長、平成30年度議会副議長

あしや真政会 福井みな子 (自民党)

市政報告 No. 30 平成30年10月発行

〈事務所〉芦屋市打出町1-13 (打出商店街南入口角) TEL & FAX : 34-0240  
<http://www.fukui-minako.com> E-MAIL : [fukui.minako@gmail.com](mailto:fukui.minako@gmail.com)